

診療科		月	火	水	木	金	土
消化器内科	初診	尾松/中畑	八木	八木/坂元	向井	林/中畑	担当医
	予約診	小島	大洞	小島	中畑	福田	—
	予約診	八木	林	尾松	坂元	向井	—
循環器内科		瀬川	藤井 (非常勤)	瀬川	川口(智)	次田	土井 (心臓血管外科)(月1回不定期)
		田中(新)	伏屋	田中(新)	渡辺 (非常勤2-4週)	瀬川	大倉(宏) (月1回不定期)
腎臓内科		大橋(宏)	大野	大橋(宏)	操/大橋(宏)	大野/野老山	大橋(宏)
糖尿病・内分泌内科	1診	佐々木	武田	佐々木	佐々木	武田	武田
	2診	杉本	杉本	和田	杉本	杉本	佐々木
	3診	梶浦	—	梶浦	梶浦	和田	—
呼吸器内科		石垣 (嘱託医)	舟口	豊吉	舟口	豊吉	石垣 (嘱託医)
睡眠医療センター		—	—	大倉(睦)	大倉(睦)	—	大倉(睦)
外科		操	田中(秀)	—	太和田	田中(秀)/太和田	担当医
乳腺外科	1診	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順)	川口(順) (2-4週目)	担当医
	2診	北澤	北澤	—	中神 (非常勤)	北澤	(予約診のみ)
脳神経外科		石澤	郭	岡	石澤	大倉(睦)	郭
		岡	熊谷	加納	板津	—	加納
整形外科	初診	河合/足立	吉田	池田/山賀 (2-4週目)	星野	前田	担当医
	予約診	—	—	足立	河合	大友	今泉 (第1週)
	予約診	青芝	星野	前田	吉田	日下 中島(午後)	塚原/河合 (第2週)
	予約診	池田	今泉	日下	塚原	今泉	松岡 (第1-3週)
眼科	1診	佐本	佐本	佐本	—	佐本	—
	2診	—	—	矢田	矢田	矢田	—
泌尿器科		江原(英)	土屋 (非常勤)	江原(英)	江原(英)	江原(英)	江原(英) (第1-3週)
		加藤	加藤	—	加藤	加藤	加藤 (第2-4-5週)
婦人科		藤本	—	—	藤本	藤本	—
放射線治療科		田中(修)	田中(修)	田中(修)	牧田 (非常勤)	田中(修)	—
頭頸部外科・耳鼻咽喉科	初診	長谷川	長谷川	非常勤	松塚	長谷川/松塚	松塚
	再診	—	松塚	—	長谷川	—	—
歯科・口腔外科	6階	谷口/岩崎	大橋(静)/岩崎	渡辺(一)/岩崎	石橋/岩崎	大橋(静)/岩崎	担当医
	5階	村松/鶴飼	村松	江原(雄)	江原(雄)/長縄	長縄/高橋	担当医

ご案内 ●診療受付時間は、全科8:00~11:30、ただし、初診の方は、11:00で受付終了。(救急・急患の場合は、この限りではありません。)  
●年度変わりの時期や学会出張により、診療医が変更することがありますので、予め確認が必要である方は、お電話でお尋ねください。

**朝日大学病院** [病院機能評価認定病院] [人間ドック・健診機能評価施設]

〒500-8523 岐阜市橋本町3丁目23番地 TEL:058-253-8001(代) FAX:058-253-5165(総合受付)  
ホームページアドレス <https://www.hosp.asahi-u.ac.jp>

# びらぎ・朝日

PLAZA・ASAHI

2021  
March

VOL.33

発行日/2021年3月1日  
企画編集/広報委員会



訪問看護

はじめました!

## CONTENT

### ご挨拶

### PICK UP

スタッフ紹介 消化器内科 医療機器紹介

### TOPICS

陽南中学校「がん教室」を開催 航空幕僚長から感謝状を贈呈  
ウィンターコンサート クリスマス会 節分・豆まき会 消防訓練 ほか

From 食事介助について ~作業療法的視点から~

医食同源 あなたの減塩を応援!

**朝日大学病院**

ASAHI LINK



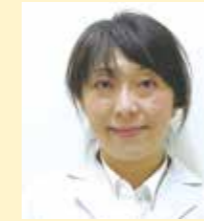
副病院長  
郭 泰彦

本院は1943年に創立された村上外科病院を基に、数度の名称変更を経て2018年4月より朝日大学病院となり現在にいたっております。村上外科病院時代から、「村上さん」と親しみをこめて呼ばれ、地域に密着した医療を行ってまいりました。現在の名称からは村上の名前は消えましたが、あたたかい、心のこもった医療を提供するという伝統は引きついであります。

病を得て困っているかたには、いつなんどきでも手を差し伸べられるような病院であることを職員一同心がけております。

本年も朝日大学病院は地域住民の皆様のお力になれますように努力してまいります。今後ともご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 新任の ご紹介



脳神経内科  
おおくら むつみ  
教授 大倉 睦美  
着任 2020年5月1日



頭頸部・耳鼻咽喉科  
まつづか たかし  
教授 松塚 崇  
着任 2020年4月1日



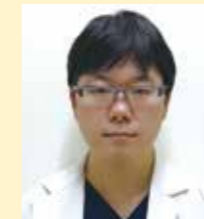
循環器内科  
かわくち ともり  
准教授 川口 智則  
着任 2019年10月1日



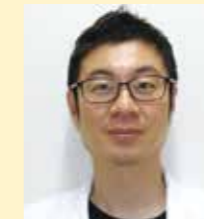
外科  
たなか ひでのり  
准教授 田中 秀典  
着任 2020年4月1日



泌尿器科  
かとう たく  
准教授 加藤 卓  
着任 2020年1月1日



糖尿病・内分泌内科  
わだ けんご  
助教 和田 健吾  
着任 2020年5月1日



摂食嚥下リハビリテーション  
にくち ひろしげ  
准教授 谷口 裕重  
着任 2020年4月1日



整形外科  
いけだ りょうすけ  
助教 池田 亮介  
着任 2020年10月1日



整形外科  
よしだ かずき  
助教 吉田 和樹  
着任 2020年8月1日



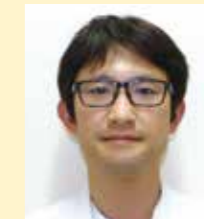
脳神経外科  
くまがい まさき  
助教 熊谷 昌紀  
着任 2020年10月1日



脳神経外科  
いたづ たかあき  
助教 板津 隆晃  
着任 2020年4月1日



乳腺外科  
きたざわ まい  
助教 北澤 舞  
着任 2020年4月1日



口腔外科  
わたなべ かずひろ  
助教 渡邊 一弘  
着任 2020年4月1日



口腔外科  
わたなべ りょう  
助教 渡邊 諒  
着任 2020年4月1日

### 病院の理念

地域の中核病院として、安全で質の高い医療を提供し社会に貢献します。

### 病院の方針

1. 患者さんの人格、権利、プライバシーを尊重し、患者さんの立場に立ったチーム医療を行います。
2. 患者さんのために医学的根拠にもとづいた医療を実践します。
3. 安全・高度・安心な医療を医科及び歯科が連携して行ないます。
4. 救急医療の充実に努めます。
5. 予防医学の推進により生活習慣病の予防に努めます。
6. 十分なインフォームドコンセントのうえ、医療を実践します。
7. 全人的な医療を行うため、全職員の力を結集します。
8. 思いやりの心と敬意を持って接します。
9. 地域における医療・福祉との連携を推進します。
10. 病院内外の医療・福祉関係者に対して教育・研修の場を提供します。
11. 全職員が誇りを持って働ける職場づくりに努めます。
12. これらのために健全な経営に努めます。

地域医療に最先端の技術と高い安心感を

消化器内科 診療部長 八木 信明

私は2015年4月朝日大学病院消化器内科診療部長を、2018年4月には同副病院長を拝命いたしました。現在、消化器内科は8人の常勤医(内視鏡専門医5人、肝臓専門医2人、がん治療専門医1人)と2人の非常勤医師で上下部内視鏡・胆膵内視鏡検査や肝炎・肝臓治療ならびに消化器癌化学療法を行っています。

消化器疾患の診断と治療にも近年目を見張る発展がありますが、なかでも早期消化管癌の内視鏡診断や治療の進歩が目覚ましいものがあります。そのほとんどが日本から世界への発信であり、特に診断としての画像強調内視鏡と低侵襲治療としての粘膜下層剥離術(ESD)は私が開発や臨床応用に関わってきた技術です。消化管粘膜の解像度を向上させる目的で画像強調内視鏡が発展してきました。現在はインジゴカルミンなどの色素を散布する方法と手元のスイッチで観察光を変換することで血管や表面模様を強調する方法(オリンパス社のNBIや富士フイルム社のBLIなど)があります。そして、最も新しい画像強調内視鏡は、私たちが富士フイルム社と共同開発したLCI (Linked Color Imaging)です。このLCIを用いることでピロリ菌の感染状況(現感染や既感染や除菌成功不成功)が判断し

やすくなることや早期胃癌の診断に有用であることを報告してきました。最近では我々が参加した多施設共同研究の論文(アメリカの有名雑誌:Annals of internal medicine:IF=21.3)によりLCIを使用すると通常の検査の1.67倍の食道がんと胃がんが発見されるということを報告しました。岐阜県において、これらの色彩強調画像(BLIとLCI)を用いた上部消化管内視鏡診断を積極的に行っている基幹病院は当院のみであります。かかりつけ医の先生方からご紹介いただいた消化管腫瘍の精査・治療はもとより、通常のスクリーニング検査におけるピロリ菌感染診断や消化管癌の拾い上げにも、これらの画像強調内視鏡を利用しています。

2019年11月から朝日大学病院の外來・入院患者さんを対象に消化器病教室を開始いたしました。第1回は「抗がん剤治療中の副作用である消化器症状への対策について」を坂元先生、第2回は「慢性便秘について～体からのお便り～」を尾松先生、第3回は「ピロリ菌と胃がん」を向井先生が講演いたしました。その後、新型コロナウイルス感染症の影響で現在まで中止を余儀なくされていますが、環境が整えば逆流性食道炎や肝臓や膵臓の病気のお話などを再開したいと考えています。身近な

消化器疾患をわかりやすく専門の医師が説明させていただきますので、是非参加していただきたく存じます。

現在、新型コロナウイルス感染症対策として消化器内科(特に内視鏡検査時)では患者さんには10日前からの検査前症状日誌の記載(図1)、院内のみならず検査中の特殊な不織布マスクの着用(図2)をお願いしています。また検査側としては検査室やベッドの検査毎の消毒や介助者や検査医の感染対策(マスク、ゴーグルもしくはフェイスシールド、ガウン、手袋)の徹底を図っています(図3)。このように可能な限り、安全な検査体制の構築を心がけていますが、これらもすべて患者さんやご紹介いただくクリニックの先生方のご理解とご協力がなければ成り立ちません。どうか、体調の管理や情報の申告などご協力いただくようお願い申し上げます。

このような最新技術の導入・臨床応用は当然ですが、医療人として患者さんのニーズにこたえ、安心感を持って診療を受けていただけるようなきめ細やかな心遣いと優しさを大事にしていきたいと思っています。どうぞこれからも消化器内科および光学診療センターをよろしくお願い申し上げます。

乳腺超音波装置

乳腺用の超音波(エコー)診断装置を使用し、乳房(主に乳腺)の状態を調べます。当院の機器では通常の検査に加え乳腺組織の硬さを画像化する機能(エラストグラフィ)や微小血流表示機能(MFI)を搭載しており、良性のしこりのようなものから乳がんまで早期に発見する事が出来ます。また、超音波画像とMRIやCTの画像を組み合わせる事(fusion)が可能になり、広がり診断、副病変の確認、USセカンドルック、手術範囲の評価など、より詳細な検査ができるようになりました。



新型コロナウイルス感染症対策 内視鏡検査前症状日誌

	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
1 今朝の体温を記入してください	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度	度
2 喉の痛みや咳はありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
3 喉の腫れやだるさがありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
4 喉やのどに異変がありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
5 下痢など、おなかの具合が悪いですか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
6 その他、何か変わったことはありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ
7 感染者と接触した可能性がありますか	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ	<input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ

上部内視鏡は特製患者用不織布マスクを着用



感染対策(マスク、ゴーグルもしくはフェイスシールド、ガウン、手袋)



検査医

介助者

スタッフ紹介

摂食・嚥下障害看護認定看護師

國井 敦子

*Atsuko Kunii*



摂食・嚥下障害看護認定看護師として患者様の口腔ケアの実践、誤嚥性肺炎や窒息などの「食べることのリスク」、低栄養・脱水・食べる楽しみの喪失などの「食べないことによるリスク」に対して嚥下評価をします。また、患者様の摂食嚥下機能に見合った食事を提供するとともに嚥下訓練を継続的に実践し、専門的に介入しながらQOLの向上を目指します。

市民・患者様へのメッセージ

「口から食べる」ことは、栄養を維持するだけでなく、生きがいや楽しみといった喜びにも繋がります。しかし加齢や様々な疾患から身体や精神機能の低下によって、口から食べられなくなります。当院では少しでもお好きな物を口から食べられることを目標に、患者様に対応しています。入院中の患者様以外にも、在宅の方、施設に入所されている方で食事にむせる、食事量が減ってきた、食事に対する意欲がなくなってきたなどの症状でお困りな事がありましたら適切に評価させていただきます。

一人でも多くの方に食べたいものを、より安全で美味しく、食事を楽しんで食べていただける様に支援します。

感染管理 認定看護師

尾崎 明人

*Akihito Ozaki*



感染管理は、感染症の発生を予防・早期発見し、院内で広がらないようにして、医療に関わる人すべてを感染から守る活動です。

市民・患者様へのメッセージ

感染症は人の手を介して広がっていくことが多く、その感染経路を遮断するのに最も効果的な対策は「手洗い」です。消毒剤を院内の色んな場所に設置し、職員に個人携帯させるなどいつでも「手洗い」を実行できる環境を整えています。

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師

小崎 明美

*Akemi Kosaki*



脳卒中リハビリテーション看護認定看護師の資格を2016年度に取得しました。脳神経外科病棟に所属し、院内外で様々な活動をしています。

市民・患者様へのメッセージ

脳卒中はある日突然発症し、麻痺や言語障害などの後遺症を残し、本人や家族の生活を変えてしまうため予防が最も大切です。後遺症を抱えた患者さんやご家族に寄り添い、看護の力で回復の手助けをし、再発予防にも力を入れています。

認知症看護 認定看護師

田代 訓之

*Noriyuki Tashiro*

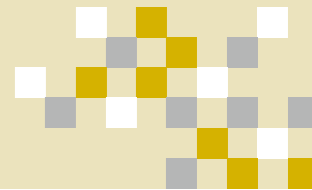


突然の疾病により、急性期病院に入院された認知症を有する患者様に対して、療養環境を整え入院前と同様の生活をしてもらえる様に支援を行っています。

市民・患者様へのメッセージ

認知症を有する方やその予備群の方は、700万人を超えていると言われています。

その様な現状において、地域の皆さまにも認知症について正しい知識を持って貰い、そして認知症の方が住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続ける事が出来る様、支援をさせていただきます。



## 陽南中学校で「がん教室」を開催



岐阜市立陽南中学校の2年生約160人を対象に、放射線治療科 田中准教授による「がん教室」を開催しました。

そもそも「がん」とは何か?という疑問や、放射線治療により「がんは切らなくても治る」時代になってきたこと等について、学生の

皆様にもなじみのあるゲームやアニメのキャラクターを取り入れたスライドを用いながら講演を行いました。学生の皆様には興味深く聞いていただき、活発な質疑応答もありました。



## 放射線診断科 桐生拓司教授が航空幕僚長から感謝状を贈呈



放射線診断科 桐生拓司教授は、2009年から自衛隊岐阜病院内科委託医師として診療業務に従事し、隊員等に対して良質な

医療の提供に尽力され、健康増進に関わる施策の推進に寄与されたこととして、航空幕僚長から感謝状を贈呈されました。



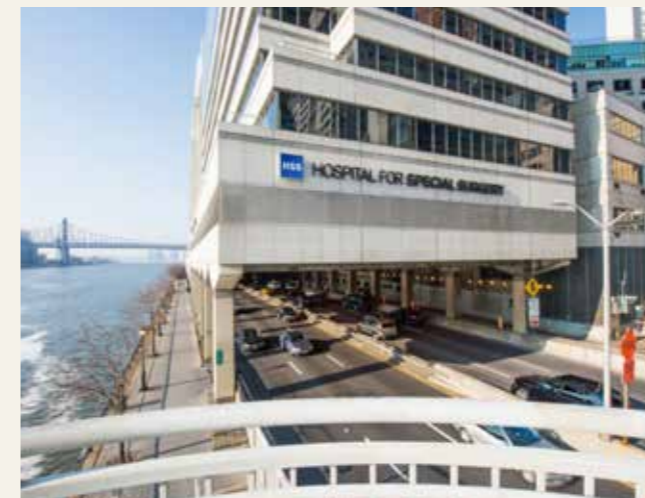
## 海外研修報告



平成から令和に変わる、2019年4月から2019年11月まで約半年間、ニューヨーク州マンハッタンにあるHospital for Special Surgery(HSS:写真1)へ渡米し手術研修及び臨床研究をしてきました。HSSは1863年に開設された全米最古の整形外科病院で、手術室:45室、年間整形外科手術数:33000例以上、脊椎手術:4000例以上施行し10年連続整形外科病院全米No.1の評価を受けている病院です。今回、朝日大学の多大なるサポートと昭和大学整形外科医局の推薦もありHSSに研修させていただくことができました。HSSでは手術手技研修と臨床研究を

両立し、手術手技ではGirardi, MD(写真2)のもと数多くの脊椎再手術例や腰椎前方固定術に参加し、米国流の大胆な手術を目の当たりにしてきました。また臨床研修はHSSの豊富なデータベースを活用し、Hughes, MDとリサーチチーム(写真2)のもと、単独腰椎前方固定術の治療成績や頸椎術後と舌骨の位置関係等に関して研究をし、その成果を国際学会にて発表予定にしております。また、研修だけではなく、刺激的なニューヨークの文化にどっぷり浸かった半年であり、今後の岐阜での診療にこの経験を大いに生かしていきたいと思っております。

星野雄志

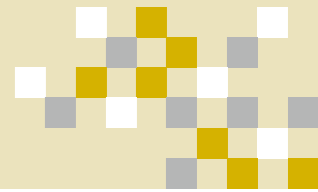


病院の下には高速道路が



リサーチチームの仲間と

Dr. Girardiと手術室にて



## クリスマスリースをいただきました



朝日大学の看護学生さんから、クリスマスリースと感謝のメッセージをいただきました。

心が温かくなる出来事でした。早速、スタッフエリアに飾らせていただきました。



## 院内保育所「バンビーニ」でクリスマス会を開催



2020年12月24日(木)に院内保育所「バンビーニ」においてクリスマス会を開催しました。今年のクリスマス会は、感染対策に配慮しながら、手遊びをしたり、歌を歌ったり、楽しい時間をすご

しました。  
サンタクロースが登場し、一人ひとりプレゼントを受け取るとみんなにっこり笑顔でした。



## 2019年医療安全推進週間



2019年医療安全推進週間は「お薬を正しく飲みましょう!」をテーマに院内で薬ケース、薬カレンダーを紹介し、薬の飲み忘れや飲み間違い防止を呼びかけました。90人近くの方から、「このよう

なグッズは知らなかった、使ってみたい」「このケースは使っていて、便利よ」などと声をかけていただきました。



## 入院患者さんに膝掛けのクリスマスプレゼント



12月24日(木)に森プリント株式会社(岐阜県羽島郡笠松町)の森典義社長、いちだクリニック(岐阜市清本町)から、入院患者さん全員にクリスマスプレゼントとして膝掛け等が贈られました。例年はサンタクロースに扮して患者さんに直接渡していました

が、今年はコロナ禍で取りやめとなり、看護師らが患者さんに直接手渡しとなりました。患者さんは「お体、大事になさってください」と書かれたお手製のメッセージカードを見て心がなごみ笑顔を見られました。



## 院内保育所「バンビーニ」で節分・豆まき会を開催

2021年2月2日(火)に院内保育所「バンビーニ」において節分・豆まき会を開催しました。

絵本を見たり、歌を歌ったりして楽しんでいるところへ赤鬼が登場。今年の鬼は小ぶりのかわいい赤鬼でしたが、こどもたちは鬼が怖くて最初から最後まで泣いてばかりで、大泣きパワーで鬼を退

治しました。

会の最後には、写真を一緒にとってあげようとみんなで赤鬼を呼び戻してあげ、記念撮影をしました。最後はハイタッチでバイバイできました。



## 腎臓内科 大橋宏重教授が第71回岐阜新聞大賞を受賞しました

前令和2年度 第71回岐阜新聞大賞 学術部門に当院 腎臓内科 大橋宏重教授が受賞しました。

岐阜県の腎臓内科領域のパイオニアとして、地域の腎臓透析の

質的向上に大きく貢献し、多くの後進を育成しました。また、治療最前線で地域医療に貢献したことで受賞となりました。



## 健診センター 便り

10

## 総合健診センター

副センター長 出口 富美子

2019年12月に日本人間ドック学会の機能評価ver4.0の認定を受けることができ、日本総合健診医学会・日本人間ドック学会の認定とも合わせ、優良施設認定を継続しています。内視鏡検査では最新の経鼻内視鏡が導入され、高画質で画像強調観察も可能となり、早期胃がん・食道がんの発見に役立っております。また胸部CT検査では通常の1/10の線量で肺がんの発見をめざす低線量肺癌CT検査のオプションを追加しました。自動車運転者を対象とした脳健診にも対応しております。

2018年の人間ドック受診者は約13,000人(男女比は3対2)でした。総合判定では「正常」はわずか3%ほどで、48%は要経過観察、30%は要精査治療で、20%が治療中でした。生活習慣病に関しては脂質異常が33%と高頻度で、高血圧24%、肝機能障害22%、血糖異常16%でした。追跡調査で確認されたがんは39例で、その内訳は大腸がん12(早期8)、胃がん6(早期6)、前立腺がん5、子宮頸がん4、乳がん3、肺がん2、食道がん2、その他5でした。

健診センターでは、受けてよかったと思っただけの満足度の高い健診の提供に努め、スタッフ一丸、皆様のご利用をお待ちしております。



### オプション検査件数

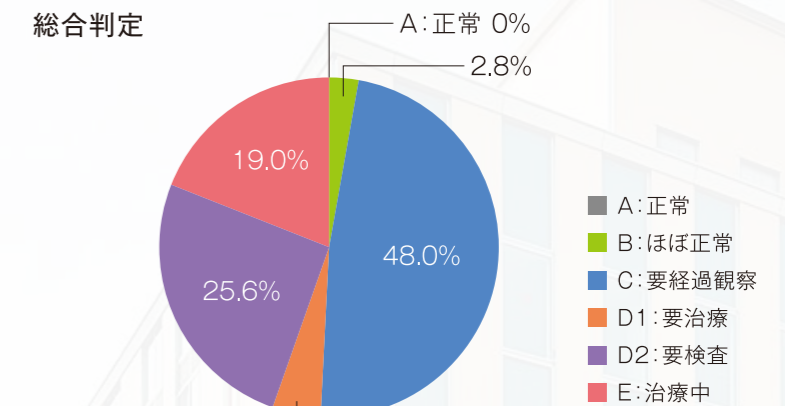
上部消化管内視鏡検査 3,300  
(経鼻内視鏡 1,000)

乳癌検診	3,300
子宮頸癌検診	2,500
頭部MRI検査	600
胸部CT検査	260
腹部CT検査	210
骨塩定量	600
動脈硬化検査	410

### メタボリックシンドローム

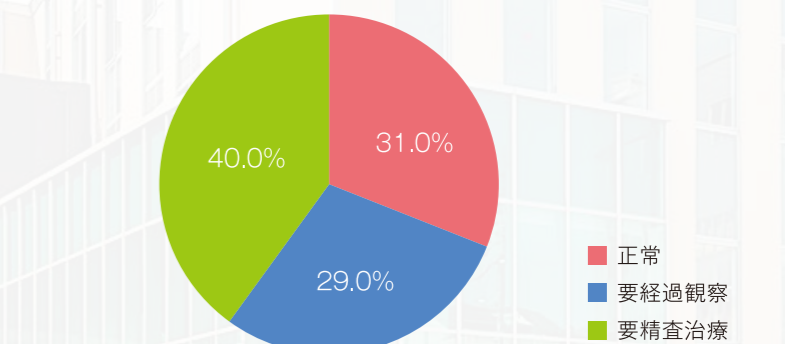
男性	13.3%
女性	1.7%
全体	8.4%

### 総合判定



### 口腔検診

受診率=1,324/3,491=38%



## 食事介助について ～作業療法的視点から～

作業療法士 佐藤 篤史

小学校時代の私は、給食の時間がとても楽しみでしたが、中には「嫌いな食べ物が多い。」「同じ班に苦手な友達がいる。」などといった理由で、給食の時間が苦痛でしやうがなかった人も多いと思います。

食事とは、生命を維持する上で欠くことの出来ない基本的な欲求の一つです。

しかし、現代の日本においては、食べる事は生きる為というよりも、食べる事は楽しみ(味、空腹感、一緒に食べる人等)の一つではないでしょうか。

介助者にとっては、なるべく左手で食器に手を添え、右手にてスプーンを持ち、料理をすくい、食べこぼしなく口元まで運び、適度なスピードできれいに食べてもらいたいという願いはあると思います。もちろんそれは大切な

事です。しかし、患者さんもそう食べたいと思っているのに、出来ずに失敗してしまっているのです。

さらに患者さんは、麻痺、筋力低下、関節の制限、痛み、認知機能、呼吸や循環不全等の様々な問題により、食事以外の時間も、つらく・苦しい思いをしている事が予想されます。それに輪をかけて、楽しい時間であるはずの食事まで、つらく・苦しい時間(1日3回)になると、生活する活力が低下してくることが予想されます。よく病棟でも、「食べたくない。」「また食事の時間か。」という声を聞く事があります。

リハビリテーションにおける作業療法士としての考え方としては、まず最大限食べやすいセッティングを考えます。

### ① 姿勢

- 1) 頭頸部軽度前屈位
- 2) 体幹の対称性
- 3) 頭頸部の筋肉がリラックスしている

### ② 自助具

- 1) かるまげスプーン
- 2) 太柄
- 3) すべり止め
- 4) 取手付き茶碗

### ③ セッティング

- 1) 机の高さ(高くしすぎない)
- 2) 机との距離
- 3) 足底接地



良い姿勢



悪い姿勢



かるまげスプーン



取手付き茶碗

①の姿勢をセッティングするだけでも、介助量が大きく軽減する事もあります。

そして④は介助量です。

食事場面は動作、筋力、座っている持久力等を向上させる訓練場面ではなく、楽しむ、満足感に繋がる場面だということを念頭に置き介助することで、頑張らせ過ぎない介助量というものが見えてくるのではないのでしょうか。

④においては、介助量が増えてしまうことがあると思いますが、食事を楽しみな活動として提供することで、患者さんの生活全体の活力向上に繋がり、トイレ、更衣、整容等に対する意欲向上のきっかけとなり、生活全体として介助量が軽減する事が考えられます。

このような対応が望ましいのではと考えております。

## 医食同源

NO.18

管理栄養士 高橋 貞子

### あなたの減塩を応援!

減塩で高血圧・脳卒中・心筋梗塞などの病気を防止しましょう。塩分の多い加工品(漬物、干物、練り製品など)をたくさん食べていませんか?

しょうゆ、みそ、ソース、ドレッシングなどを控えていますか?(塩分の目安6g/日)

さあ、おいしい減塩レシピで健康になりましょう。



### 鮭のマスタードとハーブ香り焼き

(材料 1人分)  
(260kcal、塩分0.4g)

鮭……………1切れ  
ワイン、こしょう……………少々  
マスタード……………小さじ1

パン粉……………大さじ1  
水……………小さじ1/2  
くるみ(細かく刻む)……………10g  
パセリのみじん切り……………3g  
ハーブミックス……………小さじ1

オリーブ油……………大さじ1/2  
人参……………40g  
バター……………小さじ1  
ブロッコリー……………50g  
和風ドレッシング……………小さじ1/2

#### 【作り方】

1. パン粉に分量の水を振り入れ、くるみ・パセリ・ハーブミックスを加えて混ぜる。
2. 鮭はワインとこしょうをふる。表側にマスタードを塗り1をまぶす。
3. フライパンにオリーブ油を熱し、2の両面をこんがり焼く。
4. 人参は5mmの輪切り、バターで煮る。
5. ブロッコリーは小房に分けてゆで、和風ドレッシングで和える。

### ほうれんそうと長芋のねばねば和え

(材料 1人分)  
(32kcal、塩分0.3g)

ほうれんそう……………40g  
長芋……………30g  
トマト……………1/4個  
花かつお……………少々  
だししょうゆ2倍濃縮……………大さじ1/4  
練りわさび……………小さじ1/4

#### 【作り方】

1. ほうれんそうは熱湯でざっと茹で、水を切ってザク切りにする。
2. トマト、長芋はサイコロ状に切る。
3. だししょうゆと練りわさびをよく混ぜる。
4. 器に盛り花かつおをのせる。

### なめこみぞれ汁

(材料 1人分)  
(69kcal、塩分0.8g)

なめこ……………20g  
大根……………40g  
豆腐……………40g  
だししょうゆ2倍濃縮……………大さじ1  
片栗粉……………少々  
長ねぎ……………5g  
ごま油・いりごま……………少々

#### 【作り方】

1. 大根はすりおろし軽く水を切る。
2. 鍋に水を入れ、だししょうゆ・なめこ・大根おろし・1cm角の豆腐を入れ煮立たせる。
3. 水溶性片栗でとろみをつける。
4. みじん切りの長ねぎ、いりごま、ごま油をかける。